



# 白島小学校だより

平成18年度

7月号

H18, 6, 30

Web ページ <http://www.hakushima-e.edu.city.hiroshima.jp/>

## 「ほめ上手」と「叱り上手」

梅雨の合間の太陽の光が日増しに強く感じられる頃となりました。子どもたちの心身の成長はめざましく、また一まわり大きくなってきました。

子どもたちは大人からほめられたり叱られたりして意欲をかき立て、社会のルールを覚えていきます。ですから、大人はほめ上手であり、叱り上手でなければなりません。

子どもは本来認められ、向上しようという心を持っています。ですから多くほめた方が良いのです。しかし、見え透いたほめや形式的なほめはかえって不信感を抱かせます。子どもをよく見て、良い心を持った時、良いことをした時、精一杯努力した時等、心を込めてタイミングよくほめるのです。これがほめ上手であり、子どもの心にぴーんと響きます。

叱るときも同様です。子どもは事の善し悪しは多くの場合わかっています。しかし、「おもしろいからつい」という場合が多いのです。心の隅では「しまった」と思いながら胸がドキドキしているものです。悪いときは見逃さず即叱ります。後からくどくど言っても子どもには響きません。そして年齢に応じて納得のゆくよう話すのです。「だから、あなたはだめなのよ」と全人格を否定することは決してしないことです。厳しさと冷たさの違いはここにあると思うのです。叱り上手とはこのことをよくふまえている人だと思います。

ところが、私たちは忙しさの中でついあきらめたり、感情的になったり、見当はずれなことをすることがあるものです。私たちは常に子どもたちをよく見て、「ほめ上手」になり、子どもたちの心に訴えていきたいものです。



あさがお、夏野菜

「地域の先生、ありがとうございます。」

2年生サツマイモ苗植え付け

6月7日(水)



大きくな  
~れ

三世代ふれあい活動(陶芸) 6月17日(土)



焼き上が  
りが楽し  
み!

夏休み中の8月6日(日)は全校登校日です。平和についての学習を行います。登校は10時、下校は11時10分の予定です。